

# 地域社会の発展貢献

## 三木記念賞 伊藤、公文氏に授与

故三木行治知事の功績をたたえ、県が地域社会の発展に貢献した個人を顕彰する「三木記念賞」の2014年度授与式が1日、岡山衛生会館で行われ、受賞者2人に賞状などが贈られた。（5面に特集）

高梁市出身で京セラ顧問の伊藤謙介氏（76）  
〓京都市左京区〓と、  
岡山大大学院医歯薬学総合研究科教授の公文裕巳氏（65）〓岡山市南区〓万倍。

伊藤氏は郷土ゆかりの新進美術家を支援す



三木記念賞の表彰を受ける公文氏（中央）と伊藤氏（右）

る。I氏賞の原資3億円を具に寄付。県企業誘致アドバイザーを務めし、がんの遺伝子治療

る。公文氏は泌尿器科の先端医療をけん引

薬開発などに取り組んでいる。

伊原木隆太知事が賞状と賞金30万円を贈呈。受賞者を代表して伊藤氏は「苦しいときも悲しいときも頑張れたのは岡山のおかげ。今後三木知事の『私なき献身』の精神を胸に頑張りたい」と述べた。

団体対象の三木記念助成金は今回初めて該当がなかった。

三木記念賞・助成金

は、アジアのノーベル賞と称されるフィリピンのマグサイサイ賞を受賞した三木知事の賞金を基に1968年に創設。今回が47回目、受賞者は217人、152団体になった。

（久岡広和）